

クジュウツリスゲ

学名 *Carex kujuzana* Ohwi

目名

目名学名

科名 カヤツリグサ科

科名学名 Cyperaceae

カテゴリー 大分県： I B (EN) 環境省： 準 (NT)



【選定理由】

火山性高原を生育地とするが、生育地は点在し、範囲は狭く、個体数は多くない。草地開発で消滅した生育地もある。開発や植林、野焼きの停止などの植生の遷移で、絶滅の危険性が高い。

県内分布	玖珠丘陵地・山地, (九重火山群), 由布・鶴見火山群
分布域	本州(岩手, 宮城, 長野), 九州(大分)
世界的分布	朝鮮半島(南部)
生育環境	丘陵地や低山地の草原。
現 状	基準標本産地の「九重火山群」の生育地は把握されていない。その生育地は植林または草地開発された可能性が大きい。
備 考	大分県の特産種とされる。基準標本産地[久住山]。リクチュウツリスゲ (subsp. <i>dissitispicula</i>) と同種とする説もある。